

令和6年度 諫早市・大村市合同中学校総合体育大会 陸上競技実施要項

- 1 期 日 令和6年6月8日（土）11日（火）
- 2 会 場 トランスクスモススタジアム長崎
- 3 日 程 2階スタンンド開場 ① 8：00 ② 8：00（正面・北・出島ゲート）
学校受付 ① 8：15 ② なし（競技場内ロビー）
役員受付 ① 8：15 ② 8：15
開始式 なし
監督・役員会議 ① 9：00 ② 9：00（競技場内ロビー）
補助員打合せ ① 9：15 ② 9：15（各担当部署）
競技開始 ① 10：15 ② 10：00
表彰式 ② 競技終了25分後
- 4 参加資格 諫早市中学校体育連盟または大村市中学校体育連盟に加盟している中学校に在学し、学校教育法に基づく当該中学校生徒であること。または、諫早市・大村市で活動する地域スポーツ団体に所属し、都道府県中学校体育連盟またはブロック中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
引率者、監督、部活動指導員、外部指導者（コーチ）等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。
- 5 競技種目
- (1) 男子（21種目）
- 共通・・・200m 400m 800m 3000m 110mH 4×100mR
走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投
低学年・・・100mH 4×100mR（※走順：2年→1年→1年→2年）
3年・・・100m 1500m 2年・・・100m 1500m 4×100mR
1年・・・100m 1500m 4×100mR
- (2) 女子（17種目）
- 共通・・・200m 1500m 100mH 4×100mR 走高跳 走幅跳 砲丸投
低学年・・・80mH 4×100mR（※走順：2年→1年→1年→2年）
3年・・・100m 800m 2年・・・100m 800m 4×100mR
1年・・・100m 800m 4×100mR
- 6 出場条件
- (1)

諫早市	各団体4名以内
大村市	各団体5名以内

とし、1人2種目以内とする（リレー種目は除く）。
- (2) リレー種目は、4～6名の範囲でエントリーできる。エントリーした選手から最低2名はレースに出場しなければいけない。
- (3) 個人種目の補員はつくらない。当日の選手変更もなしとする。
- (4) 低学年ハードルと共通ハードルの両方にエントリー、または出場することはできない。
- (5) 低学年リレーと共通リレーの両方にエントリー、または出場することはできない。
- (6) リレーは、各校2チーム（A・B）までエントリーすることができる。Bチームをオープン出場チームとし、県大会出場や表彰、得点を得る権利をもたないものとする。
- 7 参加申込
- (1) 申込は、長崎陸上競技協会Webサイト上で行う。選手の申込番号は、長崎陸上競技協会登録番号とする。登録していない選手の申込は、番号空欄とする。（番号空欄の選手のアスリートビズスは本部で準備する）

- (2) データ申込締切 … 5月16日（木）
(3) 選手申込書原本（代表者印付き）を5月17日（金）までに送付

諫早市
大村市

 : 諫早市立西諫早中学校 奥土居篤 宛（諫早市馬渡町4番地）

大村市

 : 大村市立大村中学校 山内哲郎 宛（大村市赤佐古町78）
※プログラム編成会議・・5月23日（木）14：00～ トランスクスモスタジアム会議室D
（参加団体から最低1名の参加とする）

8 競技規定

- (1) 2024年（財）日本陸上競技連盟規則ならびに、本大会要項及び申し合わせ事項を適用する。
(2) ハードル競技は以下の規定による（県中総体、九州大会に準ずる）。

男女	種 目	高 さ	スタート～第1ハードル	ハー ドル間	最終ハードル～フィニッシュ	台数
男子	共 通 110mH	91.4cm	13.72m	9.14m	14.02m	10 台
	低学年 100mH	84.0cm	13.00m	8.50m	10.50m	10 台
女子	共 通 100mH	76.2cm	13.00m	8.00m	15.00m	10 台
	低学年 80mH	76.2cm	12.00m	7.50m	15.50m	8 台

- (3) 招集については次の通りとする。（招集所は第3ゲートに設置）

競 技	招集開始時刻（点呼開始時刻）	招集完了時刻（最終点呼時刻）
トラック	競技開始 30分前	競技開始 20分前
砲丸投	〃 40分前	〃 30分前
走高跳・走幅跳・棒高跳	〃 50分前	〃 40分前

- ①選手は予選、決勝ともに招集を受けること。
②招集完了時刻に遅れた競技者は、棄権と見なし失格とする。
③同一時刻に2種目以上に出場する競技者は、その旨を競技者係に申し出て、確認を受けること。また、トラック種目を優先するのでフィールド種目と兼ねている競技者はフィールド審判員にその旨を申し出ること。
④競技者が競技中で兼ねている種目の招集を受けることができない場合は代理人が最終点呼を受けても良い。その際理由を必ず申し出ること。
- (4) リレーオーダー用紙を、各競技招集完了時刻1時間前までに競技者係に1部提出すること。オーダー用紙提出が時間までに行われなかったチームは失格とする。招集完了時刻前であっても、一度申告した編成の変更は、競技部長の判断がなれば認められない。また、編成（走る順番）の変更は認められない。※オーダーを提出しただけでは招集を受けたことにはならないので注意すること。

9 得点・表彰

- (1) 得点は、1位6点、2位5点、3位4点、4位3点、5位2点、6位1点とする。
(2) 総合の部は、諫早市は男女各上位3校、大村市は男女各上位2校を表彰する。同点の場合は個人上位入賞が多い団体を総合上位とする。
2日目競技終了25分後、エントランスに集合する。（優勝校・2位は2名、3位は1名。）
(3) 表彰について、諫早市は各種目3位まで賞状を渡す。リレー種目は1位チームのみ5枚賞状を渡す。大村市は各種目2位まで賞状を渡す。リレーは1位チームのみ5枚賞状を渡す。
個人とリレーの賞状は、2日目終了後、学校別にまとめ、監督に渡す。（監督会議）

10 その他

- (1) 待機場所の使用については、メインゲート前のM5～M17を諫早市専用、北ゲート（サブ側）前のN4～N10を大村市専用とし、その他の場所は自由に使って良いものとする。
(2) 3階席は解放しない。応援者も2階席を利用する。保護者と協力し、待機場所の荷物の管理を確実に行うこと。（置引や盗難に注意する）

申し合わせ事項

1 競技規則

2024年(財)日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会申し合わせ事項によるものとする。

トラック競技のスタートは、すべて1回の不正スタートで失格とする現行ルールで行う。

2 アスリートビブス

(1)長崎陸上競技協会から附番されたもの、あるいは大会本部が用意したものをそのまま使用し、胸部、背部に確実につけること。

(2)走高跳、棒高跳は、胸部と背部のいずれかだけでもよい。

(3)走幅跳、三段跳は、胸部だけでもよい。

3 リレー

(1)ユニフォームは、チームで同一のものを着用することを原則とする。

(2)アンダースパッツは、同色のものとする。

4 走高跳

(1)練習の高さは、男子1m25cmおよび1m50cm、女子1m10cmおよび1m35cmとする。

(2)公式練習を1人2本行う。その際、異なる高さを1本ずつ跳んでもよい。

(3)男子は1m30cmから1m60cmまで5cm刻み、その後は3cm刻みとする。

(4)女子は1m15cmから1m30cmまで5cm刻み、その後は3cm刻みとする。

(5)3cm刻みの開始の高さは、出場選手の状況によって変更する場合がある。

5 棒高跳

(1)当日審判員の指示により行う。

6 走幅跳・砲丸投

(1)計測ラインは設けない。

7 三段跳

(1)砂場から踏切板までを9mとする。計測ラインは設けない。

8 練習・ウォーミングアップについて

(1)ウォーミングアップは補助競技場で行う。雨天時は、室内練習場を開放する。

(2)走り出す際は、声を出し、周囲に気を配るなどして安全面に十分配慮すること。

(3)補助競技場の使用については、以下を守ること。

①スタートティングブロックやハードル等、すべて備え付けの道具を用いることとし、ミニハードルやラダー、マーカーコーンなど各学校の道具をレーン内、フィールド内に置かないこと。

②1、2レーンは長距離の周回練習とする。ペースの遅いジョグは、レーン外か外周コースを使用し、レーン内を走らないようにすること。

③ハードルは設置してあるものを使用し、インターバルの変更は行わないこと。

④フィールド内芝生については、ロープで区分けされている槍投げのエリア内に入らないこと。

(4)室内練習場の使用については、以下を守ること。

①1500mスタート側から200mスタート側への一方通行とする。

②左から1、2レーンをダッシュレーン、3、4レーンを流しレーンとし、ジョグやストレッチ等はレーン外を使うこと。

(5)メイントラックを、以下の時間に開放する。(8:20～①9:45まで②9:30まで)

●ホームストレート3～5レーン：100m用スタブロ設置

●第3コーナー7～9レーン：200m用スタブロ設置

●リレースタート位置4～9レーン：1走者用スタブロ設置

- ホームストレート6～9レーン：ハードル設置 ※各4台
⑥男110mH ⑦男100mH ⑧女100mH ⑨女80mH
- リレースタート～バックストレート3～9レーン：バトンパス練習
- 第3コーナー～第4コーナー入り口3～6レーン：バトンパス練習

9 県中総体に関わる事項

- (1) 県中総体の選手と、市代表監督（2名）については、試合終了後の監督会議にて決定する。監督会議は、諫早市が会議室D、大村市が会議室Eで行う。

10 感染症対策について

- (1) 競技者係等会場内にアルコールを準備するので、意識的に利用すること。
- (2) 各学校や各個人でも、アルコールなどの除菌対策を行うこと。
- (3) マスクを準備し、必要な場面で着用すること。（マスクについては11で詳しく説明）
- (4) スタンドの使い方や応援の仕方については、実施要項の10の説明を見て正しく行うこと。

11 マスクの着用について

- (1) マスクの着用は個人の判断とする。
- (2) 着用後のマスクは自宅に持ち帰って処分する。競技場のゴミ箱などには捨てない。

12 応援の仕方

- (1) 声を出しての応援はできるが、メインスタンドと招集所付近での連呼応援はしない。また、フィールド競技が行われている場所や、試技の状況に配慮して応援をすること。

13 その他

- (1) 男女それぞれ更衣室を使用してよい。更衣室は100mスタート側を利用すること。
- (2) 中学生は自動販売機で飲み物を購入しない。指導者や保護者が購入すること。
- (3) ごみの回収は行わない。各自、各団体で持ち帰ること。

14 駐車場について

7：40開場

第1駐車場：諫早市の徒歩校・補助員の自家用車（生徒の乗り降り場所として使用）、保護者

第2駐車場：駐車券のある役員と教員、各学校輸送バス、保護者

（※出入り口で警備員が確認します）

